北海道医師会館９階理事会室

## 第９回常任理事会

**日　時**　令和８年７月７日（火）18：00～18：40
**場　所**　北海道医師会館・９階理事会室
**出席者**　松家会長、藤原・佐古・鈴木各副会長、目黒・橋本・水谷・山科・伊藤・荒木・髙橋・寺本・白崎・村上・末岡各常任理事、梶・阿久津・松岡各監事
**（Web参加者）**長谷部・菅田両常任理事）
（事務局：三瓶事務局長ほか11名）

**協議事項**

**第１号　日本医師会生涯教育講座の認定に関する件（髙橋常任理事）**

申請のあった日医生涯教育講座９件を承認することと決定。

**報告事項**

**１．日本医師会代議員会［６月27日（土）・28日（日）］について（鈴木副会長）**

初日は第162回定例代議員会として、仮議長により開会が宣言され、議長には久米川啓氏（香川県）が、副議長には佐藤和宏氏（宮城県）が選定された。引き続き、事業報告、財務委員会報告があり決算が承認された後、次期役員等の選任・選定が行われた。全役職の候補者が定数以内に留まったため、無投票で会長に松本吉郎氏（埼玉県）、副会長に城守国斗氏（京都府）、池端幸彦氏（福井県）、茂松茂人氏（大阪府）の３名が当選した。なお、常任理事には前期に引き続き、当会・笹本参与が当選したほか、今回新たに外部理事として当会・松家会長、裁定委員として鈴木敏夫氏（小樽市医師会顧問）がそれぞれ当選した。２日目は、第163回臨時代議員会として、松本会長の所信表明と日本医学会・門脇孝会長の挨拶の後、議事に入り、令和９年度会費賦課徴収の件が提案どおり承認された。引き続き、代表質問が行われ、北海道は、小職から「医療に係る消費税問題」の１題を提出した。

**２．北海道小児救急医療地域研修事業協議会［７月１日（水）］について（白崎常任理事）**

北海道小児科医会、北海道、当会の三者で今年度の研修会の開催計画について協議を行い、札幌会場をWeb併用開催、そのほかの会場を対面開催とし、全道８か所で開催することを決定した。また、研修会で使用するスライドや「こどもの急病」パンフレットの内容等について協議した。

**３．屋根瓦塾2026北海道［７月４日（土）・函館市］について（髙橋常任理事）**

初期臨床研修医の育成、質的向上を図るとともに、道内の臨床研修医、指導医等のネットワークを構築し、医師の就業と定着を促進することを目的に、道南地区の臨床研修病院研修医を対象として開催した。市立函館病院救命救急センター医員・小林郁矢先生、函館五稜郭病院泌尿器科医員・清水裕貴先生と小職によるＱ＆Ａセッションを行い、受講者一人一人が回答する参加型研修とした。受講者は、初期研修医11名であった。

**４．北海道ドクターズゴルフ大会［７月５日（日）・旭川市］について（水谷常任理事）**

旭川市医師会の担当（大会長：旭川市医師会・滝山義之会長）により、大雪山カントリークラブで開催し、78名が参加した。競技終了後の表彰式・懇親会では、大会に先立ち開催したドクターズゴルフ協議会役員会の結果について、小職より報告した。役員会では、役員の一部変更、前回大会（令和７年度・釧路市）の決算を承認し、第59回大会（令和９年度）は、担当医師会不在のため中止、令和10年度に第60回大会を札幌市医師会の担当で開催することを確認し、令和11年度以降の大会運営については今後検討していくことを決定した。

**５．外部各委員会報告**

**⑴　第１回北海道こども施策審議会障がい児支援部会［６月25日（木）］について（末岡常任理事）**

本部会の運営にあたって基本的な進め方や年間スケジュールについて説明があった後、北海道こども計画に係る障がい児支援・医療的ケア児等への支援の取組を４項目に分けて、実績の評価を審議した。

**⑵　北海道感染症対策連携協議会［７月６日（月）］について（末岡常任理事）**

北海道および各保健所設置市の感染症予防計画の進捗状況を確認した後、感染症の予防の総合的な推進を図るための基本的な指針の中間見直しについて報告があった。指針には、少なくとも３年ごとに見直しを行うこととされている項目があるが、国においてほとんどの項目で目標を達成できていること、前回改正からパンデミックの発生や大きな事業内容の変更等がないことから、今回は見直しを行わない方針が示された。これを受け、北海道においても３年目にあたる今年度は見直しを行わず、全体見直し時に合わせて実施するとの説明があった。そのほか、麻しんの発生動向等について報告があった。

**道総医協関連事項（藤原副会長）**

**１．第70回総会［６月９日（火）］について**

**（藤原副会長）**

人事異動等により今年度から新たに就任した委員の紹介や３専門委員会（救急医療、地域医療、地域保健）の昨年度の協議実施状況等について報告があった後、今年度の協議予定事項を確認した。

**２．第１回地域保健専門委員会［６月９日（火）］について（藤原副会長）**

がん診療体制整備の検討スケジュールや内容、地域保健専門委員会各小委員会の今年度の協議予定事項について確認した。

## 第10回常任理事会

**日　時**　令和８年７月21日（火）18：30～19：35

**場　所**　北海道医師会館・９階理事会室

**出席者**　松家会長、藤原・佐古・鈴木各副会長、目黒・橋本・水谷・山科・伊藤・青木・荒木・菅田・髙橋・寺本・白崎・村上・末岡各常任理事、梶・阿久津・松岡各監事

（事務局：三瓶事務局長ほか12名）

**協議事項**

**第１号　母体保護法指定医師の指定に関する件**

**（目黒常任理事）**

持ち回りの審査委員会において指定可とされた再審査申請者１名、施設名称変更申請１件を承認することと決定。

**第２号　日本医師会生涯教育講座等の認定に関する件（髙橋常任理事）**

申請のあった日医生涯教育講座４件を承認することと決定。

**第３号　その他**

**⑴　８月行事予定に関する件（事務局）**

**報告事項**

**１．北海道看護協会・北海道医師会懇談会［７月14日（火）］について（寺本常任理事）**

今年度は当会の担当で開催し、「在宅医療の提供体制」をテーマに、当会から藤原副会長が北海道の在宅医療の現状と課題について、北海道看護協会から看護協会における在宅を支える看護の取組についてそれぞれ話題提供した後、意見交換を行った。

**２．都道府県医師会組織強化担当役職員連絡協議会［７月17日（金）・Web開催］について**

**（目黒常任理事）**

日医・加藤常任理事から「新研修医の入会促進の重要性」、日医・長島常任理事から「MAMISを活用した入会促進～各種資料等の紹介～」の説明があった後、山形・和歌山両県医師会よりそれぞれ活動報告があった。協議では、会員数増加を図るための入会促進に向けた広報活動の強化等について意見交換が行われた。

**３．外部各委員会報告**

**⑴　北海道DPAT推進会議［７月６日（月）・Web］について（白崎常任理事）**

北海道DPATの体制と令和７年度の災害対応状況の報告があった後、今年度の取組方針について説明があり、意見交換を行った。

**⑵　第１回北海道口腔保健推進協議会［７月13日（月）・Web併用］について（荒木常任理事）**

座長に北海道大学大学院歯学研究院教授・岩崎正則構成員を選出した後、北海道医療計画の進捗状況および評価について協議した。また、４つのテーマを設定し、市町村や関係団体と連携して取り組んでいる歯・口腔の健康づくりに係る施策の推進状況等について報告があった。

**⑶　北海道医療対策協議会第２回地域枠医師キャリア形成支援検討委員会［７月17日（金）・Web併用］について（佐古副会長）**

地域枠医師の配置に係る区域設定の今後の取扱いについて意見交換を行った後、北海道医師養成確保修学資金貸付制度について、医師国家試験の受験機会の見直しに伴う条例改正の施行日および適用範囲案が示され、その内容について協議した。

**⑷　第１回北海道学校保健審議会［７月17日（金）］について（松家会長）**

会長に小職、副会長に北海道歯科医師会専務理事・大西良近委員を選出した後、今年度の文部科学大臣表彰の被表彰候補者について協議した。続いて、児童生徒等がアナフィラキシーショックを起こし生命の危険がある場合に、教職員等がアドレナリン点鼻液（ネフィー®）を投与する等適切な行動ができるよう定期的な研修・訓練を実施すること、熱中症対策を徹底することについて通知した旨報告があった。

**４．各部報告**

**⑴　北海道医師会・北海道保健福祉部・道立病院局意見交換会［８月25日（火）］について**

**（荒木常任理事）**

８月25日（火）の当会常任理事会終了後に開催することについて、小職より報告した。

**道総医協関連事項（藤原副会長）**

**１．地域医療専門委員会第２回薬剤師確保対策小委員会［７月13日（月）・Web併用］について**

**（佐古副会長）**

前回の開催結果および薬剤師確保計画の見直しスケジュールについて報告があった後、次期薬剤師確保計画の骨子案、薬剤師バンクを活用した就業斡旋・復職支援等の薬剤師確保対策、北海道医療計画の推進状況および評価について説明があり、協議を行った。また、薬剤師確保を目的とした修学資金支

援事業の支援内容や財源等について意見交換を行った。

**２．第２回救急医療専門委員会［７月15日（水）・Web］について（鈴木副会長）**

三次救急医療機関の救急医療体制の変更を承認した後、救急医療体制ならびに災害医療体制の医療計画の中間見直しについて協議した。

**３．第１回地域保健専門委員会循環器疾患対策小委員会［７月16日（木）］について（水谷常任理事）**

北海道循環器病対策推進計画ならびに北海道医療計画（脳卒中、心血管疾患・地域連携クリティカルパス部分）の進捗状況および中間評価の進め方、ならびに今年度の循環器病対策における主な取組予定について協議した。続いて、脳卒中・心臓病等総合支援センターが今年度から整備指針に基づき本格運用となること、また北海道大学病院同センターにおける地域関係機関との連携状況等について報告があった。


## 医師招聘に掲載をご検討中の医療機関の皆様へ

北海道医報では医師招聘ページへの掲載を常時募集しております。以下の募集要項をご覧のうえ、掲載原稿とともにお申し込みください。なお、誌面のほか北海道医師会ホームページにも掲載されますのでご了承ください。

**広告料金**：１回につき5,500円（税込）
**支払方法**：指定の口座への振込または郵便振替による後払い
**締め切り**：掲載前月の15日ごろまで
**問い合わせ先**：北海道医師会　事業第一課
TEL 011-231-7661　FAX 011-241-3090　E-mail ihou@m.doui.jp


## 感染症関連情報

感染症に関する情報につきましては、北海道医師会ホームページ「医師の皆様へ－感染症情報」に掲載しています。

ＵＲＬ：http://www.hokkaido.med.or.jp/doctor/infection.html